



No.30
2017年10月25日
発行
静岡市
平和委員会
静岡市葵区鷹匠
1-5-8
TEL 253-1854
FAX 252-0785
メール
Peace-City
@mail.707.to

ピースウェーブ (平和の波) 週間によせて

7月20日の国連会議で12カ国により採択された「核兵器禁止条約」の各国署名手続きが始まりました。すでに53カ国が署名、うち3カ国が批准しました。

頭宣伝行動を実施しました。これには各団体より28人が参加、お昼休みの1時間で87筆の署名が寄せられました。
(詳細は平和新聞10月15日号)

それらの情勢を受けて、核兵器禁止条約の署名を各国政府に求める国際共同行動「平和の波」が呼びかけられ、平和委員会も加盟する原水協の旗の下、9月20日・26日に呉服町通りの青葉公園前で「ヒバクシヤ国際署名」街頭宣伝行動を実施しました。この原稿執筆中に核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN・アイキヤン）にノーベル平和賞が授与された嬉しいニュースが飛び込んで来ました。新聞報道によるとICAN（非政府組織）は2007にウィーンで旗揚げし、本部はスイス・ジュネーブにあり、事務総長はベアトリス・フィン氏。現在、日本を含む100カ国以上にその組織があるようです。平和賞受賞理由には、①核兵器禁止条約制定へ革新的な努力をした。②北朝鮮のようにより多くの国が核兵器を手に入れようとする脅威が現実のものになっている。③核兵器は人類と地球上の全ての生物にとって持続的な脅威である。④国際法による核兵器禁止に向け主導的役割を担った。⑤核保有国に核兵器削減への真剣な交渉開始を要求した。などが挙げられています。

よって私たちの「平和の波・ピースウェーブ」運動も、ささやかながらもICANの活動の一環として取組まれたと思います。
(木野 忠)



選挙結果は民意と乖離 9条改憲発議は絶対にさせない!

3000万署名の大運動で世論を動かそう!
安倍9条改憲NO! 全国市民アクションが発足。
署名はすでに始まっていますが、静岡でもキックオフ集会を開きます。是非お集まりください。

日時 **11月12日(日)13:30~**
会場 **男女共同参画センター (あざれあ)**

静岡市平和委員会もこの運動に積極的に参加し、市民と力を合わせ9条改憲を阻止してゆこうと決めました。宣伝用グッズも取りよせました。ご活用を!



ICAN

10月6日、今年のノーベル平和賞が国際NGOで核兵器禁止条約の成立に貢献した「核廃絶国際キャンペーン（ICAN）」に授与されることが決まった。授賞理由は「核兵器使用による破滅的な人道の結果に注目を集めるための取り組みや、国際条約に基づいた核兵器禁止実現に向けた画期的な努力」としている。

世界各国、各地で授賞を評価する声相次ぐなか、核禁条約に背を向ける日本政府は沈黙。二日後にやっと外務省報道官がコメントしたが、核禁条約には触れず。一方で、毎年日本政府が国連総会に出している核兵器廃絶決議案では中身が例年のものより後退し、核廃絶を削り「安保」優先になっている。これまで決議案を支持してきた国々の中では不満を表明している国もあるようだ。

世界各国、各地で授賞を評価する声相次ぐなか、核禁条約に背を向ける日本政府は沈黙。二日後にやっと外務省報道官がコメントしたが、核禁条約には触れず。一方で、毎年日本政府が国連総会に出している核兵器廃絶決議案では中身が例年のものより後退し、核廃絶を削り「安保」優先になっている。これまで決議案を支持してきた国々の中では不満を表明している国もあるようだ。

人類初の被爆者が現存しているこの国で、核の悲惨さや、核があるからこそ危険であり、安全と安心は核廃絶から始まるのだということを理解できない政府とは一体何なんだろうと考えてしまう。
(海野 順二)

ICANにノーベル平和賞! 黒田 久予



「核兵器をなくすことは人類を守る事だ」と訴えています。私たちは草の根で、ヒバクシヤ国際署名をもっともっと広げ、核兵器禁止条約に署名する日本政府をつくってゆかなければと強く思います。

とも。◇北朝鮮の核実験、ミサイル発射、又それをあおるような日・米・韓の合同演習と、暗いニュースが流れる中、一筋の光を見るようなうれしい出来事でした。◇唯一の戦争被爆国である日本が、核兵器禁止条約に背をおけ、反対の立場をとっている事にあらためて怒りを感じます。世界の流れと日本政府の態度のギャップに、私たち日本国民がしなければならぬ事を求められているようです。◇被団協の事務局長は「核兵器をなくすことは人類を守る事だ」と訴えています。私たちは草の根で、ヒバクシヤ国際署名をもっともっと広げ、核兵器禁止条約に署名する日本政府をつくってゆかなければと強く思います。

器禁止条約ができた年に、私たちががつくってきた核兵器廃絶の運動を、受け継ぎ拡げてゆく運動団体が受賞した事に、我々は誇りを持っている」と述べました。「核兵器廃絶をすすめる運動に力を与える」

◇日本被団協の岩佐幹三顧問と田中熙巳代表委員の笑顔の新聞記事に拍手。◇岩佐氏は「核兵器禁止条約ができた年に、私たちががつくってきた核兵器廃絶の運動を、受け継ぎ拡げてゆく運動団体が受賞した事に、我々は誇りを持っている」と述べました。「核兵器廃絶をすすめる運動に力を与える」

「学ぼう語ろう！ 平和委員会学習会」を開催！

北朝鮮危機・安倍9条改憲を考え合いました

民進党解体、小池右翼新党進出という政界の激変の中、10月4日、シズウェル104号室で、標記の学習会が開催されました。

北朝鮮問題の解決策は

①米朝が外交チャンネルを生かして直接対話に踏み出すこと②日本は、日本の立ち位置を生かした仲裁を買って出ることや、利害が共通する日本、中国、韓国の3国で話し合って、どうしたら北朝鮮に核を手放させることができるか知恵を出し合うこと③憲法9条、唯一の被爆国、非核3原則、核兵器禁止条約なども回りの道のようなが、戦争回避には重要な役割を果たす、などです。

北朝鮮問題の問題提起

まず、北朝鮮とアメリカとの緊張激化の現状、それに対する安倍政権の圧力一辺倒の異常な対応、そして、日本を朝鮮戦争の当事国にする極めて危険な日米共同演習が行われていること、それに加えて、米艦船への給油や防護活動が秘密裏に行われていることが報告さ

れませんでした。頂を付け加えるという加憲論である。その理論的な背景として、日本会議につながる「日本政策研究センター」の伊藤哲夫氏の論文「明日への選択」2016年9月号の抜粋が紹介された。伊藤氏の提案は、護憲派の主張（憲法9条は戦後の平和・人権・民主主義を守ってきたものである）には逆らわず、不足しているところを補うという形で、9条維持を願う人々を半減させようという非常に柔軟で警戒を要する提案である。これによって、自衛隊の活動は大幅に拡大され、2項の空文化が進められる。

憲法問題の問題提起

5月3日の安倍首相の新たな改憲提案は、これまでの自民党の改憲方針を大幅に変更している。国民の反対が強い9条の1項2項をそのままにして、新たに第3

改憲を阻止する道は

①辺野古新基地建設など、実質的な憲法改悪の策動を許さない②安倍9条改憲NO！全国市民アクションの3000万署名③安倍改憲の危険性の学習、草の根の運動④総選挙で、

たかいに全力で取り組む、など。

話し合いの中で注目されたのは

北朝鮮問題では、「『イラン核合意』から教訓をくみ取るべきだ。イランとの交渉のノウハウがある。そこからもっと学ぶ必要がある」という意見です。イラン交渉には、核保有国のうちカ

安倍武装政権を倒し、小池右翼新党の進出を許さないた

出ました。太平洋戦争は、圧力（経済制裁）を受けた日本が始めた戦争。圧力をかける方も北朝鮮も日本の敗北の経験を見習うべきだという発言もありました。

※「イラン核合意」とは


イランが核開発を進めているということが、NPTの立場から問題となり、イランと6カ国（米国、英国、フランス、中国、ロシア、ドイツ）は1年半にわたる協議の末、2015年7月「枠組み」に合意しました。枠組みはイランの核開発活動とありあえず10年間凍結し、その後このことはまた協議するというものです。その見返りとして米国や欧州連合（EU）はイランへの制裁を解除します。国連の核開発監視機関である国際原子力機関（IAEA）がイランの義務順守を確認することが前提となつていきます。

※日本平和大会in岩国を成功させよう

10月28日～29日、岩国市で

平和の動き 10月～11月

10月28・29日	日本平和大会in岩国	山口県岩国市
11月 9日	9の日行動3000万署名	12:00 青葉公園前
12日	3000万署名静岡市民アクションスタート集会	13:30 アザレア
19日	浜岡廃炉 ひまわり集会	駿府城公園 東御門前 12:30～
19日	3000万署名アクション行動	12:30 青葉公園前



開催されます。静岡市平和委員会からも代表が参加します。本学習会は、大会に向けた事前学習です。大会に向けたパンフレット「日米同盟の暴走にストップを」(頒価200円)は、大変充実した内容です。是非お求めください。学習を深めましょう。(合戸 政治)